Tonttu Festival

「トントゥ フェスティバル2021」メッツァビレッジでの開催中止と
オンライン フェスティバル開催のお知らせ

スポーツ体験チームのご紹介

～※ご出演予定だった皆様～（敬称略）

NECボッチャ部

NECの会社公認部活動として2017年4月に発足。約30名のメンバーで、日々ボッチャの練習や試合、普及活動を楽しみながら推進中。
活動方針には
「①ボッチャの腕を磨き、競技としてのボッチャを楽しむ場づくり」
「②パラスポーツに慣れ親しみ、普及啓発に自然な形で参加する文化づくり」
「③企業の垣根を超えた交流の場づくり」を掲げる。
最近では、小学校向けのボッチャ授業や、オンラインを活用したボッチャ普及活動なども推進中。

＜参考リンク＞
ボッチャの楽しさを全国へ～NECボッチャ部の取り組みはどのように始まり、広がっていったのか＜前編＞
https://sports-for-social.com/sports/nec-boccia1/
「本気で、楽しむ」が広げるボッチャの輪～NECボッチャ部が目指す未来とは＜後編＞
https://sports-for-social.com/sports/nec-boccia2/
「パラスポーツ支援」への第一歩 社内体験会と観戦会のススメ ～スタディ・スタートアップ～
https://special.nikkeibp.co.jp/atclh/ONB/19/tokyo1108/

成嶋祐一（なるしま ゆういち）選手

茨城県に2015年に自分が率いる茨城ぼっちゃ倶楽部を障害者、健常者で立ち上げてスタートし、自分自身は倶楽部を立ち上げる前から初めており、立ち上げた年に日本ユニバーサルボッチャ連盟の大会に出場させてもらったきっかけで、本格的に選手として活動を始めた。
茨城県にボッチャを持ってきてくれた、先生に出逢い、いろんな方と出逢え、今に至る。
現在は、倶楽部の代表を辞めて、平成30年に誰もがやれる環境作りのためにスポーツ同好会を立ち上げ、子供から年配、障害の方、又は県外問わずといった感じで活動をしている。
選手、指導、指導者育成、リハビリ、福祉関係にも繋がればと思いながら…